



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月9日

上場会社名 (株)さいか屋 上場取引所 東
 コード番号 8254 URL <http://www.saikaya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 岡本 洋三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 足立 進 (TEL) 044(211)3157
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日~平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	18,743	△4.6	351	△31.9	223	△41.5	202	△51.1
25年2月期第2四半期	19,647	△0.6	516	5.8	382	24.5	413	41.3

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 207百万円(△51.2%) 25年2月期第2四半期 425百万円(48.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	6.47	4.74
25年2月期第2四半期	13.25	9.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	23,598	3,426	14.5
25年2月期	23,551	3,219	13.7

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 3,426百万円 25年2月期 3,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	—	—	0.00	0.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日~平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,300	△0.5	810	△0.9	530	△3.0	510	△9.1	16.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年2月期2Q	31,353,142株	25年2月期	31,353,142株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	129,531株	25年2月期	129,499株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年2月期2Q	31,223,621株	25年2月期2Q	31,225,071株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は平成25年10月9日付で終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) その他	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 連結売上高	11
(2) 店別売上高	11
(3) 商品別売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成25年3月1日～平成25年8月31日)におけるわが国経済は、政府の積極的な経済対策や日銀の金融緩和により円高是正や株価上昇が進み、輸出が持ち直し、生産は緩やかに増加しています。また、雇用情勢も改善し個人消費も持ち直してきており、景気は着実に回復しつつあります。しかしながら、円安による輸入物価の上昇や海外景気の下振れなど景気を下押しするリスクもあり、先行きは予断を許しません。

百貨店業界におきましては、株高による資産効果などにより個人消費が堅調に推移する中、高級時計・宝飾品や海外ブランドなどの高額品が引き続き好調であり、盛夏商材についても活発な動きを示すなど、大都市の百貨店においては増収基調に転じる傾向にあります。一方、地方・郊外の百貨店においては一進一退の状況で推移しており、企業業績に地域差が生じてきています。

このような状況の下、当社では、新たな中期経営計画の達成に向けて、「経営資源の価値向上」、「独自性を持った商品・サービスの提供」、「経費削減等による高い経営効率の実現」の3つの基本戦略にもとづいた諸施策の実行に全社を挙げて取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、上記基本戦略にもとづく重点施策として、旗艦店である藤沢店の営業力強化のため全館で改装投資を実施しており、4月以降、来店客数は前年を上回るペースで推移いたしております。6月からは地下1階食品売場の全面リニューアルに着手し、6月に「お肉のBIGBIG」、8月に地元神奈川の食材にこだわった惣菜店「ウミヒコデリ」が新規オープンするなど、今後も新規テナントの導入を計画しており、11月下旬に予定しておりますグランドオープン以降は、更なる集客力向上と売上高増加を見込んでおります。

また、新たなお客様との接点拡大と新しいビジネスモデルへのチャレンジを目的として、6月19日から7月15日の期間、昨年に続き、横浜市港北区の商業施設「トレッサ横浜」に「お中元・サマーギフトセンター」を期間限定出店いたしました。このほか、さいか屋3店の共同企画として7月に「全国人気アンテナショップ&ご当地キャラクターまつり」を各店週替わりで初開催するなど、営業面での新しい取り組みを実施いたしております。

一方、ローコストオペレーションを更に推進するため、店舗設備の維持管理費用の削減や照明器具のLED化促進による光熱費の削減を図るなど、物件費の削減を中心に経費削減に取り組みました。

以上のような諸施策を積極的に展開したものの、藤沢店の改装に伴う売場面積縮小による売上高減少および修繕費等の経費負担増加に加え、近隣商業施設などとの競争激化により食品部門の売上高が減少したことなどから、当第2四半期連結累計期間の連結業績は前年同期比減収減益となり、売上高は18,743百万円(前年同期比95.4%)、営業利益は351百万円(前年同期比68.1%)、経常利益は223百万円(前年同期比58.5%)、四半期純利益は202百万円(前年同期比48.9%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産23,598百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円増加しました。負債については、前連結会計年度末に比べて160百万円減少し20,172百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べて207百万円増加し3,426百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ439百万円増加し2,181百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,106百万円の収入(前年同期比283百万円の収入の増加)となりました。主な増加項目は、税金等調整前四半期純利益202百万円および減価償却費498百万円、ならびに仕入債務の増加額234百万円等であり、主な減少項目は、利息の支払額154百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、51百万円の支出(前年同期比108百万円の支出の減少)となりました。主な増加項目は、差入保証金の回収による収入208百万円等であり、主な減少項目は、有形固定資産の取得による支出216百万円および長期前払費用の取得による支出186百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、616百万円の支出(前年同期比400百万円の支出の減少)となりました。主な減少項目は、長期借入金の純減少額496百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、平成25年4月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(4) その他

当社は、シダックス・コミュニティー株式会社から、同社が当社横須賀店南館内に賃借のうえ、現在も引き続き営業しているカラオケ店の賃料について、平成22年11月10日付で賃料減額の確認を求める訴訟の提起を受けております。

当社は、両社間での契約事項には何ら問題なく、シダックス・コミュニティー株式会社が主張している主要部分が事実と異なっていることなどから、上記訴訟の減額確認請求には理由がないと考えており、これまで13回おこなわれた口頭弁論において、当社の主張を十分に尽くしております。今後とも、当社の主張に沿った解決を図るべく、引き続き努力してまいります。

なお、本件による当社業績への影響はないと認識しておりますが、重要な影響が判明した場合は、速やかにお知らせします。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,831,987	2,181,285
売掛金	706,918	802,207
商品	1,564,282	1,442,233
貯蔵品	53,062	51,495
その他	258,782	270,125
貸倒引当金	△140	—
流動資産合計	4,414,893	4,747,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,747,086	8,553,070
土地	7,363,709	7,363,709
リース資産(純額)	44,388	41,547
その他(純額)	39,284	33,311
有形固定資産合計	16,194,468	15,991,638
無形固定資産		
その他	96,417	82,632
無形固定資産合計	96,417	82,632
投資その他の資産		
投資有価証券	341,832	350,424
敷金及び保証金	2,251,975	2,043,639
破産更生債権等	25,552	23,662
その他	247,590	380,551
貸倒引当金	△21,940	△21,290
投資その他の資産合計	2,845,010	2,776,987
固定資産合計	19,135,896	18,851,258
繰延資産		
社債発行費	1,016	—
繰延資産合計	1,016	—
資産合計	23,551,805	23,598,605

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	59,884	45,690
買掛金	2,675,090	2,923,754
短期借入金	72,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	981,806	753,422
1年内償還予定の社債	140,000	45,000
未払法人税等	19,722	16,882
商品券	1,294,057	1,287,848
賞与引当金	33,240	33,180
商品券回収損引当金	637,127	638,034
その他	830,151	1,048,711
流動負債合計	6,743,079	6,852,523
固定負債		
長期借入金	12,248,837	11,980,967
繰延税金負債	222,525	219,254
退職給付引当金	368,878	385,960
資産除去債務	198,449	200,140
その他	550,978	533,348
固定負債合計	13,589,669	13,319,670
負債合計	20,332,748	20,172,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	1,945,290
資本剰余金	1,637,078	1,637,078
利益剰余金	△337,003	△134,921
自己株式	△41,543	△41,546
株主資本合計	3,203,822	3,405,901
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,234	20,509
その他の包括利益累計額合計	15,234	20,509
純資産合計	3,219,057	3,426,411
負債純資産合計	23,551,805	23,598,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	19,647,055	18,743,865
売上原価	15,231,787	14,577,681
売上総利益	4,415,267	4,166,183
販売費及び一般管理費	3,898,833	3,814,280
営業利益	516,434	351,902
営業外収益		
受取利息	3,578	2,201
受取配当金	2,002	2,005
還付加算金	20,078	322
負ののれん償却額	7,126	7,126
その他	10,754	8,655
営業外収益合計	43,540	20,310
営業外費用		
支払利息	159,284	136,493
その他	18,445	12,012
営業外費用合計	177,730	148,505
経常利益	382,245	223,707
特別利益		
退職給付制度改定益	66,208	—
特別利益合計	66,208	—
特別損失		
固定資産除却損	326	21,047
減損損失	40,127	—
特別損失合計	40,453	21,047
税金等調整前四半期純利益	407,999	202,660
法人税、住民税及び事業税	3,874	6,767
法人税等調整額	△9,513	△6,188
法人税等合計	△5,639	579
少数株主損益調整前四半期純利益	413,638	202,081
四半期純利益	413,638	202,081

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	413,638	202,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,574	5,275
その他の包括利益合計	11,574	5,275
四半期包括利益	425,213	207,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	425,213	207,356
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	407,999	202,660
減価償却費	530,728	498,222
減損損失	40,127	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,351	△790
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	13,297	907
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,720	△60
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△57,618	17,082
受取利息及び受取配当金	△5,580	△4,206
支払利息	159,284	136,493
有形固定資産除却損	326	21,047
売上債権の増減額(△は増加)	△4,269	△95,288
たな卸資産の増減額(△は増加)	41,359	123,616
仕入債務の増減額(△は減少)	102,758	234,469
その他	△251,436	136,500
小計	982,344	1,270,654
利息及び配当金の受取額	5,580	4,206
利息の支払額	△157,661	△154,335
法人税等の支払額	△7,129	△13,738
営業活動によるキャッシュ・フロー	823,133	1,106,787
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△90,000	—
定期預金の払戻による収入	100,000	90,000
有形固定資産の取得による支出	△163,595	△216,484
無形固定資産の取得による支出	△5,823	△159
投資有価証券の取得による支出	△376	△400
貸付金の回収による収入	17	—
差入保証金の回収による収入	—	208,000
長期前払費用の取得による支出	—	△186,513
その他	—	54,481
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159,777	△51,075
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△13,600	△12,000
長期借入れによる収入	195,000	2,093,960
長期借入金の返済による支出	△1,041,618	△2,590,214
社債の償還による支出	△145,000	△95,000
リース債務の返済による支出	△11,757	△13,157
その他	△106	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,017,082	△616,413
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△353,725	439,297
現金及び現金同等物の期首残高	2,327,498	1,741,987
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	47,396	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,021,169	2,181,285

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	百貨店業	金融業	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	19,645,045	2,009	19,647,055	—	19,647,055
セグメント間の内部売上高 又は振替高	838	12,982	13,821	△13,821	—
計	19,645,884	14,992	19,660,876	△13,821	19,647,055
セグメント利益	512,308	1,580	513,889	2,544	516,434

(注) 1. セグメント利益の調整額2,544千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第1四半期連結会計期間において連結の範囲に含めました株式会社さいか屋友の会は、百貨店業に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「百貨店業」セグメントにおいて、一部の固定資産の売却予定額までの減額分を減損損失として計上しております。なお、当該減損損失計上額は、当第2四半期連結累計期間においては40,127千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年8月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 連結売上高の内訳

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
(株)さいか屋	19,619,010	98.0	18,716,876	98.0	△902,133	95.4
アルファトレンド(株)	366,838	1.8	373,917	2.0	7,078	101.9
(株)エーエムカードサービス	14,992	0.1	—	—	△14,992	—
(株)さいか屋友の会	11,044	0.1	9,092	0.0	△1,952	82.3
小計	20,011,886	100.0	19,099,886	100.0	△911,999	95.4
内部売上高の消去	△364,830	—	△356,021	—	8,808	97.6
合計	19,647,055	—	18,743,865	—	△903,190	95.4

(2) 店別売上高(単体)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
川崎店	5,520,204	29.0	5,305,458	29.2	△214,745	96.1
横須賀店	5,252,028	27.6	4,940,227	27.2	△311,801	94.1
藤沢店	7,637,486	40.1	7,378,776	40.6	△258,710	96.6
町田ジョルナ	638,852	3.3	553,165	3.0	△85,686	86.6
小計	19,048,571	100.0	18,177,628	100.0	△870,943	95.4
テナント及び手数料収入	570,438	—	539,248	—	△31,189	94.5
合計	19,619,010	—	18,716,876	—	△902,133	95.4

(3) 商品別売上高(単体)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
衣料品	5,909,068	31.0	5,602,617	30.8	△306,450	94.8
身回品	1,434,673	7.5	1,365,458	7.5	△69,214	95.2
雑貨	2,533,742	13.3	2,608,518	14.4	74,775	103.0
家庭用品	602,995	3.2	628,741	3.5	25,745	104.3
食料品	6,836,676	35.9	6,414,416	35.2	△422,260	93.8
食堂・喫茶	635,147	3.3	602,050	3.3	△33,097	94.8
その他	1,096,267	5.8	955,825	5.3	△140,441	87.2
合計	19,048,571	100.0	18,177,628	100.0	△870,943	95.4

外商扱高	3,754,229	19.7	3,582,901	19.7
------	-----------	------	-----------	------